平成 27 年度

監査報告書Ⅲ

(定期監査・後期)

飯田市監査委員

飯田市長牧野光朗様飯田市議会議長木下克志様飯田市教育委員会委員長小林正佳様飯田市農業委員会会長本田武司様飯田市選挙管理委員会委員長平澤壽彦様

飯田市監査委員 加 藤 良 一 飯田市監査委員 北 澤 福 一 飯田市監査委員 中 島 武津雄

監査結果の報告について

地方自治法第199条第1項、第2項及び第4項の規定により実施した平成27年度定期監査の結果 を、同条第9項の規定により報告します。

なお、同条第12項の規定により、監査結果に基づき、又は監査の結果を参考として措置を講じた ときは、その旨を監査委員に通知してください。

第1 監査の期間

平成27年9月8日から平成28年2月15日まで

第2 監査の対象及び面接監査期日

監査期日	監査対象等 (特別会計は、所管部課等の監査対象に含む)	実施場所
11月2日	【総務部】総務文書課 庁舎整備推進課 人事課 財政課 税務課 納税課 【市立病院】経営企画課 庶務課 施設課 医事課 介護老人保健施設	監査室
11月4日	【健康福祉部】福祉課 子育て支援課 長寿支援課 保健課 【危機管理室】 【会計課】 【選挙管理委員会事務局】	監査室
11月6日	【産業経済部】産業振興課 商業・市街地活性課 金融政策課 工業課 観光課 林務課 農業課 【農業委員会事務局】	監査室
11月9日	【市民協働環境部】ムトスまちづくり推進課 男女共同参画課 市民課環境課 環境モデル都市推進課 【市議会事務局】 【監査委員事務局】	監査室
11月11日	【教育委員会】学校教育課 生涯学習・スポーツ課 公民館 美術博物館 歴史研究所 飯田文化会館 中央図書館	監査室
11月13日	【市長公室】秘書課 広報情報課 【総合政策部】企画課 【リニア推進部】リニア推進課 リニア整備課 【上下水道局】経営管理課 水道課 下水道課 下水浄化センター 【建設部】管理課 地域計画課 土木課 国県リニア事業課	監査室
11月24日	【学校、調理場】旭ヶ丘中学校 山本小学校 川路小学校 三穂小学校 伊賀良小学校 竜峡中学校 竜丘小学校 鼎中学校 鼎小学校 矢高共同調理場	現地
書類監査	【ムトスまちづくり推進課】上村自治振興センター 【子育て支援課】鼎東保育園 竜丘保育園 【公民館】座光寺公民館 川路公民館 【学校、調理場】上記以外の各学校、調理場	監査室

現金及び物品等検査

検査期日	検査実施部署等	実施場所
10月7日	【上下水道局】経営管理課 水道課 下水道課	現地
10), 7 д	【建設部】管理課 土木課 国県リニア事業課 地域計画課	96 16
10月14日	【産業経済部】産業振興課 林務課 商業・市街地活性課	現地
10/114 [金融政策課 観光課 工業課	光 地
	【上下水道局】松尾浄化管理センター(下水浄化センター)	
10月16日	【産業経済部】農業課 天龍峡温泉交流館(観光課)	現地
	【農業委員会事務局】	
10月13日	【学校】旭ヶ丘中学校 山本小学校 川路小学校 三穂小学校	現地
10月13日	伊賀良小学校 竜峡中学校 鼎小学校	光 坦
10月19日	【学校、調理場】竜丘小学校 鼎中学校 矢高共同調理場	現地
書類検査	上記以外の部署	監査室

第3 監査の方法及び監査手続き

財務に関する事務の執行等について、あらかじめ指定して提出を求めた予算の執行状況及びその他関係資料に基づき、所管の長及び関係職員から説明を聴取した。

監査に当たっては、その事務が関係法令に基づき適正かつ効率的に執行されているかどうかを 主眼として、また、現金の取扱い及び物品等の管理状況について実地検査を実施した。

第4 監査の結果

予算の執行及び物品等の管理は概ね適正に処理されていたことを認めたが、次のとおり改善又は改善の検討を要する事項があったので、内容を十分把握して、それぞれ必要な措置を講じられたい。

指摘事項及び検討要望事項については、監査実施部署等に対し文書により改善又は改善の検討を指示し、措置状況の回答を求めた。

指導事項については、監査実施部署等に対し文書により改善を指導し、処理状況の回答を求めた。ただし、軽微なものであるため詳細については省略し、件数のみの記載とした。

【監査結果件数】

₩ ₩ ₩ ₩ ₩ ₩ ₩ ₩ ₩ ₩ ₩ ₩ ₩ ₩ ₩ ₩ ₩ ₩ ₩	面接監査実施		監査結果件数	ζ
部等名	部署等の数	指摘事項	指導事項	検討要望事項
総務部	8	1	3	7
総合政策部	1	0	1	1
リニア推進部	2	0	0	1
市民協働環境部	5	1	5	5
健康福祉部	4	0	7	3
産業経済部	8	1	2	8
建設部	4	0	3	1
上下水道局	4	0	1	1
市立病院	5	4	1	2
市長公室	2	0	0	1
危機管理室	1	0	0	0
会計課	1	0	0	2
教育委員会	17	1	13	11
市議会事務局	1	1	0	0
計	63	9	36	43

【監査結果の区分】

指摘事項:財務等に関する事務の執行について、是正又は改善を求めるもの

指導事項:是正又は改善を求める事項のうち、軽微なもの

検討要望事項:制度又は運用について改善の検討を求めるもの、複数の部署に対して統一的な

指導を求めるもの

1 総務部

欧木廷籽	監査種類 部署名		監査結果件数	
監査性類	一	指摘事項	指導事項	検討要望事項
	総務文書課	1	2	4
	庁舎整備推進課	0	0	0
	人事課	0	0	1
面接監査	財政課	0	0	2
	税務課	0	1	0
	納税課	0	0	0
	選挙管理委員会事務局	0	0	0
	監査委員事務局	0	0	0
	合 計	1	3	7

(1) 総務文書課

ア 指摘事項

消耗品購入に係る支出事務において、短期間に同一の債権者から複数回にわたり購入 しているものがありました。これを集約して発注すれば、より経済的に調達できた可 能性が認められたので、今後は経済性を考慮した調達をされるよう求めます。

イ 検討要望事項

- (ア) ファイリングシステムの導入については、文書の作成から保管・保存、廃棄までの一貫した管理と文書の活用を容易にし、また不必要な文書を減らすことで業務効率を高めることを目的としています。導入後における効果、不具合等の分析をし、有効的な運用を定着させるとともに、次の段階として、同システムの更なる拡充のため各部署における同システムの改善発展に向けた取組の構築などの仕組みについて検討されたい。
- (4) 回覧文書のデータ化など、業務改善の一環としてペーパーレス化への取組がなされて いますが、今後においても業務改善が継続的な取組となるよう努められたい。
- (ウ) 使用料や賃借料など、支払い時期があらかじめ決まっているものについては、支払い が滞ることのないような仕組みを構築されたい。
- (エ) 公用車については、総務文書課管理の共有車両と各課等の個別管理車両があります。 共有車両については、使用状況により更新等の適切な管理が行われていますが、一方、 各課等の個別管理車両については、稼働率等にばらつきがあり、また、整備、更新等 も各課等の判断による対応となっています。安全面、環境面などから、公用車の使用 年数・走行距離・外観など客観的なデータに基づく廃車基準(目安)など、車両管理 について検討されたい。

(2) 人事課

ア 検討要望事項

職員の健康管理については、定期健康診断、心の健康管理及び専任保健師による指導、相談などにより対応されていますが、人員の減少、予算縮減、事務量増加、行政の多様化など、職場環境が大きく変化する中、メンタルヘルス対策はより一層重要で、かつ喫緊な状況となっています。職員のメンタルヘルスのサインを早い段階で察知し、適切なサポートを行うための取組の充実を図られたい。

(3) 財政課

ア 検討要望事項

- (ア)「現金主義・単式簿記」によるこれまでの地方自治体の会計制度に「発生主義・複式 簿記」といった企業会計的要素を取り込んだ新地方公会計制度の整備促進が進められ ていることを踏まえ、コスト情報、ストック情報等の分析能力をもった職員の養成な ど、新地方公会計制度の有効活用を図るよう検討を進められたい。
- (4) 財務に関する事項を定めた飯田市財務規則については、時勢に沿った内容となっているか、類似都市の規則内容と比較検討し統一性・公平性は保たれているか、事務処理 上の非効率はないかなど、総合的な観点から十分に検討を重ね、必要な措置を講じられたい。

2 総合政策部

監査種類	部 署 名		監査結果件数	女
品.且.俚炽	即有加	指摘事項	指導事項	検討要望事項
面接監査	企画課	0	1	1
	合 計	0	1	1

(1) 企画課

ア 検討要望事項

施策の多様化や重要課題の増加とともに、時間外勤務時間数が増加しています。職員の職務遂行状態の把握・指導、業務内容の精査、健康への配慮を十分にし、組織における更なる業務効率の向上に努められたい。

3 リニア推進部

 監査種類	 部 署 名		監査結果件数	ζ
<u> </u>	前 者 石 	指摘事項	指導事項	検討要望事項
面接監査	リニア推進課 リニア整備課	0	0	1
	合 計	0	0	1

(1) リニア推進課、リニア整備課

ア 検討要望事項

地域ブランドの確立に向けたブランディング事業とシティプロモーション事業の更なる連携を進め、地域の個性を磨き地域の魅力を発信することにより、交流人口及び定住人口の増加につなげる取組を各課連携のもとに推進されたい。

4 市民協働環境部

監査種類	部署名		監査結果作	
监,且,但积	即 有 和 	指摘事項	指導事項	検討要望事項
	ムトスまちづくり推進課	1	0	2
	男女共同参画課	0	0	0
面接監査	市民課	0	0	1
	環境課	0	2	1
	環境モデル都市推進課	0	0	1
書類監査	上村自治振興センター	0	3	0
	合 計	1	5	5

(1) ムトスまちづくり推進課

ア 指摘事項

工事請負費に係る支出事務において、短期間に同一の債権者へ複数回にわたり同種の 工事を発注しているものがありました。これを集約して発注すれば、より経済的に契 約できた可能性が認められたので、今後は経済性を考慮した発注をされるよう求めま す。

イ 検討要望事項

- (ア) 「飯田市空家等の適正な管理及び活用に関する条例」の施行に伴い、引き続き空き家の調査等を進め適正な管理を行い、関係各課と連携のもと同条例に基づいた的確な方針と対応をとられたい。
- (イ)組合加入率向上を目指した取組については、アンケート調査と、その分析結果を基に、 地域の特性から地域参加の方策を探るなど地域との情報共有を図り、行政と地域の協 働を進められたい。

(2) 市民課

ア 検討要望事項

社会保障・税番号制度(マイナンバー制度)が始まり、個人情報の取扱いとその運用 については厳格な対応が求められます。制度の周知はもとより、不着となっている番 号通知カードについては個々の要因を鋭意把握するなど適切な処理に努め、マイナン バー制度の円滑な運用を進められたい。

(3) 環境課

ア 検討要望事項

「飯田市ポイ捨て等防止及び環境美化を推進する市民条例」に対する取組については、 環境美化への対策を各地区の多様な主体とともに立案し、着実に実施されていると考 えます。今後においても、条例の理念・趣旨の啓蒙に努めるとともに実施後の検証を 行い、効果のある取組を地域と連携するなどして進められたい。

(4) 環境モデル都市推進課

ア 検討要望事項

上村小沢川小水力発電事業化支援については、地域に力を与える持続可能な地域経営 に資する事業として、また、環境モデル都市としての理念の実現のため、地域住民の 協働参画などを得て、市として積極的な支援に努められたい。

5 健康福祉部

監査種類	部 署 名		監査結果件数	
監負性類	前 有 有	指摘事項	指導事項	検討要望事項
	福祉課	0	2	2
面接監査	子育て支援課	0	1	1
	長寿支援課	0	1	0
	保健課	0	1	0
事叛贬木	鼎東保育園	0	1	0
書類監査	竜丘保育園	0	1	0
	合 計	0	7	3

(1) 福祉課

ア 検討要望事項

- (ア) 厚生住宅の使用料徴収にあたっては、その催告経過の記録を残すとともに、生活相談を含めた納付指導や分割の相談を継続的に行い、公平で公正な使用料徴収に努められたい。
- (4) 漏水による水道使用料が増加した福祉企業センターが、見受けられました。経済面、 施設の管理面からも、いち早く漏水を発見し、適切な対応が行われる仕組みを検討さ れたい。

(2) 子育て支援課

ア 検討要望事項

保育料の収納については、公立・私立保育園とも子育て支援課があたっているとのことですが、公立保育園と私立保育園とで収納率に開きがあります。今後は、私立保育園と子育て支援課が連携し、保育料の収納率向上に取り組まれたい。

6 産業経済部

		監査結果件数			
監査性類	前 者 名	指摘事項	指導事項	検討要望事項	
	産業振興課	0	0	1	
	農業課	0	0	0	
	林務課	1	1	0	
面接監査	商業·市街地活性課	0	0	4	
田汝監宜	観光課	0	1	1	
	工業課	0	0	1	
	金融政策課	0	0	1	
	農業委員会事務局	0	0	0	
	合 計	1	2	8	

(1) 産業振興課

ア 検討要望事項

勤労者協調融資事業において1億7千万円を金融機関へ無利息で預託していますが、 年々、融資実績が減少してきています。預託金が有効に利用されるよう検討を重ねる とともに、併せて預託金の減額などについても検討されたい。

(2) 林務課

ア 指摘事項

借地料は、支出の原因である事実の存した期間の属する年度において支出しなければなりませんが、前年度の借地料が次年度に支払われています。債権者が請求を失念していることもあるので、債務者として適正に債務の管理をされるよう求めます。

(3) 商業・市街地活性課

ア 検討要望事項

- (ア) 飯田商工会議所の各種事業及び運営の支援のための「飯田商工会議所活動運営補助金」について、その効果的な活用を図るため、指導監督や連携の強化に努め、更なる地域経済の活性化を推進されたい。
- (4) 飯田駅周辺プロジェクトの一環として、(公財)都市づくりパブリックデザインセンター主催で平成 26 年度に実施した「まちの活性化・都市デザイン競技」に全国から応募のあった作品や記念シンポジウムで議論された飯田中心市街地のあり方などについて、リニア時代を見据えた今後のまちづくりの参考とされたい。
- (ウ) 本町駐車場の慢性的な混雑緩和を目的にまちづくりカンパニーが整備した「トップヒルズ通り町駐車場」に対し、市営駐車場と同様のシステムとするため、平成 26 年度に市から補助金が支出されています。補助金の有効活用の検証ができるよう、今後も利用状況などのデータ取得及び分析を継続されたい。
- (エ) 小売店舗、特に地元資本の大規模小売店舗の経営状況の悪化は、資本の地域内循環が縮小され地域経済へ及ぼす影響が大きいことから、地域情勢や経営状況など注意深く情報収集し、時宜を得た施策に結びつけるよう努められたい。

(4) 観光課

ア 検討要望事項

飯田お練りまつりや元善光寺御開帳などの大きな催事を活かした観光誘客にあたっては、飯田下伊那地域の宿泊施設に早めのPR活動を行い、連携強化を図ることにより地域あげての催事となるよう活動されたい。

(5) 工業課

ア 検討要望事項

各種団体等に係る会計事務について、準公金扱いとしている会計を慣例的な関わりで 市職員が行っている事例があります。継続的な働きかけにより自主管理へ移行したも のもありますが、未移行となっている会計については移行に向けて引き続き努力され たい。

(6) 金融政策課

ア検討要望事項

有望な事業プランを持つ起業家を発掘し、地域の金融・商業人材を育成するための起業家育成支援事業では、提出された事業プランの内容をよく吟味し、飯田商工会議所や地域金融機関と連携しながら、支援が必要な起業に対する実効性のあるサポートを実施されたい。

7 建設部

影木 孫叛	監査種類 部署名		監査結果件数	ζ
監査性類		指摘事項	指導事項	検討要望事項
	管理課	0	2	0
→ + ☆ 医 ← *	地域計画課	0	1	0
面接監査	土木課	0	0	1
	国県リニア事業課	0	0	0
	合 計	0	3	1

(1) 土木課

ア 検討要望事項

かざこし子どもの森公園及び飯田市立動物園の指定管理者制度導入については、導入目的が達せられるよう引き続き管理運営の指導監督に注意深くあたられたい。

8 上下水道局

欧木廷籽	監査種類 部 署 名		監査結果件数	Ţ
監査性類		指摘事項	指導事項	検討要望事項
	経営管理課	0	1	0
	水道課	0	0	1
面接監査	下水道課	0	0	0
	下水浄化センター	0	0	0
	合 計	0	1	1

(1) 水道課

ア検討要望事項

簡易水道の安全で安定した供給のため、水源地の環境保全の取組に配意されたい。

9 市立病院

松木			監査結果件数	ζ
品. 囯. 作里为其	前 有 泊	指摘事項	指導事項	検討要望事項
	経営企画課	1	1	2
面接監査	庶務課	1	0	0
	施設課	1	0	0
	医事課	0	0	0
	介護老人保健施設	1	0	0
	合 計	4	1	2

(1) 経営企画課

ア 指摘事項

業務委託契約及び賃貸借契約の締結遅延がありました。適正な時期に契約の締結をされるよう求めます。

イ 検討要望事項

- (ア) 地方公営企業である飯田市立病院が、地域の中核病院として本来の目的である公共の福祉を増進させるためには、業務を能率的、経済的に行うことが欠かせません。財務に関する特例を定めた飯田市病院事業財務規則については、時勢に沿った内容となっているか、類似都市の規則内容と比較検討し統一性・公平性は保たれているか、事務処理上の非効率はないかなど、総合的な観点から十分に検討を重ね、必要な措置を講じられたい。
- (4) 飯田市立病院では、支出事務について伝票作成と作成された伝票の内容審査が同一課 内で行われ完結しています。会計事務については、会計課主催の研修会に参加し、研 鑽を重ね、知識や事務処理能力を高めているとのことですが、作成された伝票につい ては、会計課の審査を経ることがないため、内部統制機能が働きづらい状況となって います。適正な会計事務処理を行うためにも、必要な措置の構築を検討されたい。

(2) 庶務課

ア 指摘事項

印刷製本費で3万円以上の随意契約の際は、競争性を確保して適正な価格で契約するため、財務規則第117条の2に基づき、原則として2者以上から適正な徴取方法で見積書を徴取する必要がありますが、1者分の見積書しか確認できませんでした。今後は、財務規則に基づき、適正な事務処理を徹底されるよう求めます。

(3) 施設課

ア 指摘事項

賃貸借契約の締結遅延がありました。適正な時期に契約の締結をされるよう求めます。

(4) 介護老人保健施設

ア 指摘事項

消耗品購入に係る支出事務において、短期間に同一の債権者から複数回にわたり購入 しているものがありました。これを集約して発注すれば、より経済的に調達できた可 能性が認められたので、今後は経済性を考慮した調達をされるよう求めます。

10 市長公室

監査種類	部 署 名	監査結果件数		
<u> </u>		指摘事項	指導事項	検討要望事項
面接監査	秘書課	0	0	1
	広報情報課	0	0	0
	合 計	0	0	1

(1) 秘書課

ア 検討要望事項

理事者の日程調整にあたっては、理事者の健康に配慮し効率的な日程となるよう手配、 調整に心がけられるとともに、職員の負担軽減についても考慮されたい。

11 危機管理室

監査種類	部署名	監査結果件数		
		指摘事項	指導事項	検討要望事項
面接監査	危機管理室	0	0	0
	合 計	0	0	0

12 会計課

監査種類	部署名	監査結果件数		
監査性類		指摘事項	指導事項	検討要望事項
面接監査	会計課	0	0	2
	合 計	0	0	2

(1) 会計課

ア 検討要望事項

- (ア) 飯田市財務規則によれば、予算執行者である部課等の長は、支出命令をするときは、支出命令書、支出負担行為書及び帳票類等を会計管理者に送付します。また、同規則によれば、会計管理者は、当該支出負担行為が法令又は予算に違反していないこと及び当該支出負担行為に係る債務が確定していること等を確認した上で支出の決定をします。上記事項等について確認できない場合は、伝票を作成部署へ返戻することになります。適正な会計事務の執行のため、会計事務担当者研修会が年2回開催されていますが、会計事務の更なる効率化と適正化のため、予算執行者の研修会を実施し、内部統制機能の充実を図られたい。
- (4) 財務に関する事項を定めた飯田市財務規則については、時勢に沿った内容となっているか、類似都市の規則内容と比較検討し統一性・公平性は保たれているか、事務処理 上の非効率はないかなど、総合的な観点から十分に検討を重ね、必要な措置を講じられたい。

13 教育委員会

監査種類	部署名	監査結果件数		
		指摘事項	指導事項	検討要望事項
	学校教育課	0	1	2
	生涯学習・スポーツ課	0	3	1
	公民館	0	2	2
	美術博物館	1	1	2
	歴史研究所	0	0	1
	文化会館	0	0	2
	中央図書館	0	0	1
	旭ヶ丘中学校	0	0	0
面接監査	山本小学校	0	1	0
	川路小学校	0	1	0
	三穂小学校	0	0	0
	伊賀良小学校	0	0	0
	竜峡中学校	0	0	0
	竜丘小学校	0	0	0
	鼎中学校	0	0	0
	鼎小学校	0	0	0
	矢高共同調理場	0	0	0
書類監査	飯田東中学校	0	1	0
	千栄小学校	0	1	0
	座光寺公民館	0	1	0
	川路公民館	0	1	0
	合 計	1	13	11

(1) 学校教育課

ア 検討要望事項

- (ア) 支援の必要な児童生徒が増加している。これに対応した特別支援教育充実のため、実態を調査するなど課題を明確にし、実効ある施策を更に進められたい。
- (4) 奨学金貸与事業において、償還された奨学金は次の世代への貸与の元金となるので、 滞納者について適正な対応をされたい。

(2) 生涯学習・スポーツ課

ア 検討要望事項

飯田運動公園プール等へ指定管理者制度が導入されたが、導入目的が達せられるよう、 引き続き管理運営の指導監督に注意深くあたられたい。

(3) 公民館

ア 検討要望事項

- (ア) 市公民館・鼎公民館のホール等の改修などについては、市の策定する公共施設長寿命 化計画に基づいて検討中であるが、ホール利用中に音響・照明設備の不具合が生じる 可能性があることから、発生した場合に備えて緊急事態の回避などについて検討を深 められたい。
- (4) 飯田市の公民館が培ってきた住民自治機能の維持発展のためにも、公民館長の報酬の

改善など処遇に関する課題については、公民館長の役割・業務量を勘案するなど、継 続的に検討を重ねられたい。

(4) 美術博物館

ア 指摘事項

消耗品購入に係る支出事務において、短期間に同一の債権者から複数回にわたり購入 しているものがありました。これを集約して発注すれば、より経済的に調達できた可 能性が認められたので、今後は経済性を考慮した調達をされるよう求めます。

イ 検討要望事項

- (ア) 特別展「創造の源泉―菱田春草のスケッチ」は、資料の発掘、研究、研究成果の発表など、美術館の役割として評価できるところです。新しい試みに挑戦している作家の発掘や、その作品に対する理解と応援など、春草生誕地の美術館に相応しい、特性ある事業の検討を深められたい。
- (4) リピーターなどの入館者の増加に向けて年間パスポートの活用など市民等への広報に、より一層努められたい。

(5) 歷史研究所

ア 検討要望事項

発行された書籍については、更なる販売の増加に繋がるなどの工夫をされたい。

(6) 文化会館

ア 検討要望事項

- (ア) 「NPO 法人いいだ人形劇センター」の運営支援にあたっては、的確な連携のもと、 効果的な予算執行となるよう指導監督に努められたい。
- (4) 平成30年に開催される世界人形劇フェスティバル及び全国高等学校総合文化祭(人形劇の部)に向け、上演施設の安全面での対策、点検、修繕等の計画的な取組をされたい。

(7) 中央図書館

ア 検討要望事項

南信州図書館ネットワークが円滑に運営されているところですが、利便性を高めるための創意工夫を行うなど、更なる蔵書の相互利用が進むように努められたい。

14 市議会事務局

監査種類	部署名	監査結果件数		
		指摘事項	指導事項	検討要望事項
面接監査	市議会事務局	1	0	0
	合 計	1	0	0

ア 指摘事項

バス借上料で3万円以上の随意契約の際は、競争性を確保して適正な価格で契約するため、財務規則第117条の2に基づき、原則として2者以上から適正な徴取方法で見積書を徴取する必要がありますが、1者分の見積書しか確認できませんでした。今後は、財務規則に基づき、適正な事務処理を徹底されるよう求めます。

第5 監査結果に基づき講じた措置の報告(地方自治法第199条第12項の規定に基づくもの)

1 平成27年度 監査報告書Ⅲ(定期監査・後期) 指摘事項

指摘事項 措置状況

(1)

消耗品購入に係る支出事務において、短期間に同一の債権者から複数回にわたり購入しているものがありました。これを集約して発注すれば、より経済的に調達できた可能性が認められたので、今後は経済性を考慮した調達をされるよう求めます。

【総務文書課】

(2)

工事請負費に係る支出事務において、短期間に同一の債権者へ複数回にわたり同種の工事を発注しているものがありました。これを集約して発注すれば、より経済的に契約できた可能性が認められたので、今後は経済性を考慮した発注をされるよう求めます。

【ムトスまちづくり推進課】

(3)

借地料は、支出の原因である事実の存した期間の属する年度において支出しなければなりませんが、前年度の借地料が次年度に支払われています。債権者が請求を失念していることもあるので、債務者として適正に債務の管理をされるよう求めます。

【林務課】

(1)

消耗品の購入時には、できる限り集約を行い 発注することを心がけてまいります。

〈総務文書課〉

(2)

ご指摘の工事はケーブルテレビ電送路のための埋設管路を敷設する工事ですが、同一の箇所で部分的に他事業者が管路を埋設するという状況があったため、施工方法が限られるとともに施工時期が短期間に集中してしまったものです。ただ、ご指摘のとおり集約して発注することで経済的に契約できる可能性がありますので、今後同種の発注をする場合には、集約することが可能か検討し、経済性を考慮した発注に努めます。また、工事の特殊性から業者を特定せざるを得ない場合には、予定価格に応じてあらかじめ業者選定委員会にて審査を受け、業者を特定いたします。

〈ムトスまちづくり推進課〉

(3)

借地料をはじめ全ての支出について、予算科目ごとのチェックリストにより適切な時期に支出がされているか庶務担当係の複数の職員間で毎月チェックを行うとともに、事業担当と庶務担当間の日常的な連絡を密にする中で、支出漏れを防止する体制をとってまいります。

〈林務課〉

指摘事項

措置状況

(4)

業務委託契約及び賃貸借契約の締結遅延がありました。適正な時期に契約の締結をされるよう求めます。

【経営企画課】

(4)

指摘された事案は全てT社に関わる契約であり、当院の担当者が再三催促を行いましたがT社の担当者がそれに応じなかったものです。監査委員からの指摘をうけ、改めてT社の担当者の上司及び担当者が交代になったので、新しい担当者と面談を行い、事実を確認のうえ、来年度以降契約が遅延することがないよう申入れを行いました。

〈経営企画課〉

(5)

印刷製本費で3万円以上の随意契約の際は、 競争性を確保して適正な価格で契約するため、 財務規則第117条の2に基づき、原則として2 者以上から適正な徴取方法で見積書を徴取する 必要がありますが、1者分の見積書しか確認で きませんでした。今後は、財務規則に基づき、 適正な事務処理を徹底されるよう求めます。

【庶務課】

(5)

適切な事務処理について課内で徹底を図りましたが、根本的には、23 ページ「(28)」で経営企画課に検討要望されたとおり、病院財務規則の見直しが必要と考えております。地方公営企業の経営基本原則(企業一般に通ずる合理性と能率性の発揮)に基づき、一般企業での2者見積りの義務づけ状況等を参考に、財務規則の見直しを行いたいと考えます。

〈庶務課〉

(6)

賃貸借契約の締結遅延がありました。適正な時期に契約の締結をされるよう求めます。

【施設課】

(6)

上記(4)の経営企画課と同じT社の事案であり、T社に事実確認と申入れを行いました。

〈施設課〉

(7)

消耗品購入に係る支出事務において、短期間に同一の債権者から複数回にわたり購入しているものがありました。これを集約して発注すれば、より経済的に調達できた可能性が認められたので、今後は経済性を考慮した調達をされるよう求めます。

【介護老人保健施設】

(7)

購入先事業者と単価契約を締結しました。今後は、経済性を考慮した調達を心掛けてまいります。

〈介護老人保健施設〉

指摘事項

(8)

消耗品購入に係る支出事務において、短期間に同一の債権者から複数回にわたり購入しているものがありました。これを集約して発注すれば、より経済的に調達できた可能性が認められたので、今後は経済性を考慮した調達をされるよう求めます。

【美術博物館】

(9)

バス借上料で3万円以上の随意契約の際は、 競争性を確保して適正な価格で契約するため、 財務規則第117条の2に基づき、原則として2 者以上から適正な徴取方法で見積書を徴取する 必要がありますが、1者分の見積書しか確認で きませんでした。今後は、財務規則に基づき、 適正な事務処理を徹底されるよう求めます。

【市議会事務局】

措置状況

(8)

展示のために購入した消耗品が、展示計画の変更により不足したため追加して購入したもので、今後は事前に十分検討し調達できるよう行います。なお、1回に購入できる限度額を引き上げることにより、より経済的な対応ができるようになるものと考えます。

〈美術博物館〉

(9)

該当のバス借上料は、常任委員会の管外視察における遠隔地でのバス借上料です。安全性や 社会情勢等も考慮し、財務規則に基づいた、適 正な事務処理に努めてまいります。

〈市議会事務局〉

(1)

ファイリングシステムの導入については、文書の作成から保管・保存、廃棄までの一貫した管理と文書の活用を容易にし、また不必要な文書を減らすことで業務効率を高めることを目的としています。導入後における効果、不具合等の分析をし、有効的な運用を定着させるとともに、次の段階として、同システムの更なる拡充のため各部署における同システムの改善発展に向けた取組の構築などの仕組みについて検討されたい。

【総務文書課】

(2)

回覧文書のデータ化など、業務改善の一環と してペーパーレス化への取組がなされています が、今後においても業務改善が継続的な取組と なるよう努められたい。

【総務文書課】

(3)

使用料や賃借料など、支払い時期があらかじめ決まっているものについては、支払いが滞る ことのないような仕組みを構築されたい。

【総務文書課】

(4)

公用車については、総務文書課管理の共有車両と各課等の個別管理車両があります。共有車両については、使用状況により更新等の適切な管理が行われていますが、一方、各課等の個別管理車両については、稼働率等にばらつきがあり、また、整備、更新等も各課等の判断による対応となっています。安全面、環境面などから、公用車の使用年数・走行距離・外観など客観的なデータに基づく廃車基準(目安)など、車両管理について検討されたい。

【総務文書課】

措置状況

(1)

ファイリングシステムの有効的な運用に当たっては、公文書を取り扱う各職員の知識、技術等の向上が必要になることから、文書取扱責任者会議における説明等によりその向上を図ってまいります。また、同会議において課等における文書管理の問題点等を確認し、全庁的に共有したうえで解決策を検討してまいります。内部監査のための委員会等を組織として設けること等、自主管理の仕組みを検討してまいります。

〈総務文書課〉

(2)

庁内ネットワークにおけるメッセージ機能を利用し、事務連絡等を電子的に行うこと、一部の会議について紙媒体の資料を用いないペーパーレス会議として実施すること等を庁内に広め、継続的に実施してまいります。

〈総務文書課〉

(3)

各種使用料や賃借料などの支払い時期の把握、口座払い日や会計課への支出伝票締切日の確認、また必要に応じて債権者に請求の確認を行うことにより、支払遅延とならぬよう支出伝票を起票してまいります。

〈総務文書課〉

(4)

市営自動車整備工場(修理工場)にて行ってきている法定点検・オイル交換その他の修理を通じた指摘と、走行距離や耐用年数等を基にした客観的な目安を示すことにより、各課等に対し適切な車両整備や更新を通知できる仕組みを検討いたします。

〈総務文書課〉

(5)

職員の健康管理については、定期健康診断、 心の健康管理及び専任保健師による指導、相談 などにより対応されていますが、人員の減少、 予算縮減、事務量増加、行政の多様化など、職 場環境が大きく変化する中、メンタルヘルス対 策はより一層重要で、かつ喫緊な状況となって います。職員のメンタルヘルスのサインを早い 段階で察知し、適切なサポートを行うための取 組の充実を図られたい。

【人事課】

(6)

「現金主義・単式簿記」によるこれまでの地 方自治体の会計制度に「発生主義・複式簿記」 といった企業会計的要素を取り込んだ新地方公 会計制度の整備促進が進められていることを踏 まえ、コスト情報、ストック情報等の分析能力 をもった職員の養成など、新地方公会計制度の 有効活用を図るよう検討を進められたい。

【財政課】

(7)

財務に関する事項を定めた飯田市財務規則については、時勢に沿った内容となっているか、類似都市の規則内容と比較検討し統一性・公平性は保たれているか、事務処理上の非効率はないかなど、総合的な観点から十分に検討を重ね、必要な措置を講じられたい。

【財政課】

(8)

施策の多様化や重要課題の増加とともに、時間外勤務時間数が増加しています。職員の職務遂行状態の把握・指導、業務内容の精査、健康への配慮を十分にし、組織における更なる業務効率の向上に努められたい。

【企画課】

措置状況

(5)

メンタル不調者には専門機関等で適切な相談が受けられるよう、引き続き支援プログラムに基づき対応してまいります。また、メンタル不調者の早期発見、サポートへの取組についてはセルフケア研修、ラインケア研修などを実施して精神衛生の正しい理解に努めるとともに、保健師、専門家等と協議しながら検討してまいります。

〈人事課〉

(6)

当市では、既に「基準モデルによる地方公会計制度」を導入しており、固定資産台帳の整備や財務4表の公表を行っています。平成28年度決算からは「統一基準による地方公会計制度」の導入を予定しており、今後は単なる作成・公表に留まらず、コスト情報・ストック情報等の分析や他団体との比較など有効活用に努めてまいります。

〈財政課〉

(7)

財務規則の内容は、地方自治法で定められた制限に関する部分が多く、自治体の自由度は低いが、効率的な事務執行を進める上での課題・提案が、地方自治法の制限の枠の中で、運用可能かどうか都度検証し、必要に応じ見直してまいります。

〈財政課〉

(8)

職員の業務遂行状態や健康状態を把握し、更なる業務効率の向上に取り組み、時間外勤務時間数の縮減に努めます。

〈企画課〉

(9)

地域ブランドの確立に向けたブランディング 事業とシティプロモーション事業の更なる連携 を進め、地域の個性を磨き地域の魅力を発信す ることにより、交流人口及び定住人口の増加に つなげる取組を各課連携のもとに推進された い。

【リニア推進課、リニア整備課】

(10)

「飯田市空家等の適正な管理及び活用に関する条例」の施行に伴い、引き続き空き家の調査等を進め適正な管理を行い、関係各課と連携のもと同条例に基づいた的確な方針と対応をとられたい。

【ムトスまちづくり推進課】

(11)

組合加入率向上を目指した取組については、アンケート調査と、その分析結果を基に、地域の特性から地域参加の方策を探るなど地域との情報共有を図り、行政と地域の協働を進められたい。

【ムトスまちづくり推進課】

措置状況

(9)

地域ブランドの確立に向けたブランディング 事業については、シティプロモーション事業と も連携し取組を進めています。今後は、交流人 口を増やし、定住人口の増に繋げていくために、 外部人材の活用による新しいライフスタイル (暮らし方、働き方、学び方)の提案と発信に よって、若者の交流居住を推進する取組を関係 各課と連携し進めてまいります。

〈リニア推進課、リニア整備課〉

(10)

危険な空き家だけでなく活用可能な空き家を 含め、市内全地区を対象とした空き家のデータ ベース作成のための調査を、各地区のまちづく り委員会と協働し実施してまいります。また庁 内各課と連携し空き家対策庁内会議を開催し、 現在策定中の「飯田市空家等対策計画」の検討 や役割分担等の調整を行っています。

〈ムトスまちづくり推進課〉

(11)

アンケートの結果では、役員や行事参加への 負担感により加入されない方が多く見受けられ ます。未加入者への働きかけに加えて、事業の 見直しなどを行う中で役員や行事参加への負担 感を減らせる方策を、地域とともに考えてまい ります。加入の仕方や組合自体のことを理解さ れていない未加入者もいらっしゃるので、引き 続きコーディネーター活動やリーフレットの作 成配布等に支援をしてまいります。

〈ムトスまちづくり推進課〉

(12)

社会保障・税番号制度(マイナンバー制度)が始まり、個人情報の取扱いとその運用については厳格な対応が求められます。制度の周知はもとより、不着となっている番号通知カードについては個々の要因を鋭意把握するなど適切な処理に努め、マイナンバー制度の円滑な運用を進められたい。

【市民課】

(13)

「飯田市ポイ捨て等防止及び環境美化を推進する市民条例」に対する取組については、環境美化への対策を各地区の多様な主体とともに立案し、着実に実施されていると考えます。今後においても、条例の理念・趣旨の啓蒙に努めるとともに実施後の検証を行い、効果のある取組を地域と連携するなどして進められたい。

【環境課】

(12)

不着となった通知カードは平成28年1月19日現在2,374通で、うち再交付したものや転出等で再交付しなくともよいものを除くと、あと703通となっています。不着であった方々には、その旨をお知らせする通知を送付し来庁を促したり、住所地がすでに変わっている方には、住所異動を促したりするなどで対応してきています。引き続き、こうした対応を進め、可能な限りお渡しできるよう対応してまいります。

〈市民課〉

(13)

「飯田市ポイ捨て等防止及び環境美化を推進する市民条例」に対する取組については、

- (ア) 環境美化重点路線 63 路線、環境美化重点区域 1 区域を指定
- (4) 環境美化指導員 4名、各地区不法投棄パトロール員 20 名で、美化路線を中心として、ポイ捨てごみの回収、不法投棄現場の対応等を実施
- (ウ) 不法投棄(排出者が特定できるもの)があった場合の警察の捜査への協力
- (エ) パトロール等の結果から不法投棄、またはポイ捨ての状況の分析を行い、件数の多い場所等の情報を各地区へ提供
- (オ) 各地域での環境美化の取組に対して、環境美 化推進事業補助金の交付

以上等を実施して、各地域で「飯田市ポイ捨てをされない美化活動」に取り組んでいただいています。特に竜丘地区の美化重点地域「鵞流峡」においては、ガードレールの洗浄、竹林の間伐、看板の設置等を実施していて、地域自治会、民間事業者、ボランティア等による協働の取組に広がっています。今後とも、各地域にあった美化活動を支援し、「ポイ捨てをされない、させない」条例の効果発生に取り組んでまいります。

〈環境課〉

檢討要望事項

(14)

上村小沢川小水力発電事業化支援については、地域に力を与える持続可能な地域経営に資する事業として、また、環境モデル都市としての理念の実現のため、地域住民の協働参画などを得て、市として積極的な支援に努められたい。

【環境モデル都市推進課】

(15)

厚生住宅の使用料徴収にあたっては、その催告経過の記録を残すとともに、生活相談を含めた納付指導や分割の相談を継続的に行い、公平で公正な使用料徴収に努められたい。

【福祉課】

(16)

漏水による水道使用料が増加した福祉企業センターが、見受けられました。経済面、施設の管理面からも、いち早く漏水を発見し、適切な対応が行われる仕組みを検討されたい。

【福祉課】

(17)

保育料の収納については、公立・私立保育園とも子育て支援課があたっているとのことですが、公立保育園と私立保育園とで収納率に開きがあります。今後は、私立保育園と子育て支援課が連携し、保育料の収納率向上に取り組まれたい。

【子育て支援課】

措置状況

(14)

本事業は、再生可能エネルギーの活用による持続可能な地域づくりのための重点事業と位置付けており、市として積極的な支援を継続いたします。平成28年度当初予算案に、発電のための水利権取得に不可欠な流量実測経費や、取水を予定している治山堰堤の構造調査経費等、事業を推進する上で必要な経費を計上しました。

一方、国においては、小水力発電事業における現行の固定価格買取制度の課題(買取価格が単年度分しか公表されず事業者側から見た事業予見性が低いこと、また、買取価格算定上の建設単価が実際の単価とかい離していること等)を解決するため、平成29年度を目途に制度変更する方向で検討が開始されています。事業者にとって現行より有利な制度に改善される見通しであることから、市として、国の検討状況を注視しつつ、小沢川小水力発電事業の進捗を図ってまいります。

〈環境モデル都市推進課〉

(15)

使用料の徴収にあたっては、催告経過等の記録を明確にし、表により一括管理しています。納付指導や分割納付の相談については、電話催告の他、状況に応じて家庭訪問を行う等、公正な使用料徴収に努めてまいります。

〈福祉課〉

(16)

福祉企業センター運営会議において、各所長に対してISOの維持管理項目である水道使用量の前回比及び前年比により、漏水がないかを毎回確認するよう指示いたします。

〈福祉課〉

(17)

私立保育園の各園長との連携・協力を強化し、 保育料納付に対する保護者への周知の方法・仕 組みを見直すことで更なる収納率向上に努めて まいります。

〈子育て支援課〉

(18)

勤労者協調融資事業において1億7千万円を 金融機関へ無利息で預託していますが、年々、 融資実績が減少してきています。預託金が有効 に利用されるよう検討を重ねるとともに、併せ て預託金の減額などについても検討されたい。

【産業振興課】

措置状況

(18)

勤労者協調融資事業については、低金利の影響を受けて利用実績が減少してきております。 平成27年8月より教育資金の融資については、 実行金利からの引下げ幅を0.02%から0.22%に拡大したところです。引き続き勤労者の生活の 安定と福祉の向上を図るため、勤労者がより利用しやすい制度となるよう利便性の向上や周知の方法など利用拡大に向け関係機関と検討を行ってまいります。また、平成28年度当初の預託金については、減額する方向で金融機関と協議を行います。

〈産業振興課〉

(19)

飯田商工会議所の各種事業及び運営の支援のための「飯田商工会議所活動運営補助金」について、その効果的な活用を図るため、指導監督や連携の強化に努め、更なる地域経済の活性化を推進されたい。

【商業・市街地活性課】

(20)

飯田駅周辺プロジェクトの一環として、(公財) 都市づくりパブリックデザインセンター主催で 平成26年度に実施した「まちの活性化・都市デ ザイン競技」に全国から応募のあった作品や記 念シンポジウムで議論された飯田中心市街地の あり方などについて、リニア時代を見据えた今 後のまちづくりの参考とされたい。

【商業・市街地活性課】

(21)

本町駐車場の慢性的な混雑緩和を目的にまちづくりカンパニーが整備した「トップヒルズ通り町駐車場」に対し、市営駐車場と同様のシステムとするため、平成26年度に市から補助金が支出されています。補助金の有効活用の検証ができるよう、今後も利用状況などのデータ取得及び分析を継続されたい。

【商業・市街地活性課】

(19)

地域の産業経済の振興を図るべく、当該補助 金が適正かつ効果的に活用されるように指導監 督や連携の強化に努めてまいります。

〈商業・市街地活性課〉

(20)

リニア時代を見据えたときの中心市街地のあり方を念頭に、今回のシンポジウムの議論も参考としながら、今後のまちづくりを進めてまいります。

〈商業・市街地活性課〉

(21)

当該駐車場の利用状況は、中心市街地の賑わいとも大きく関係することから、今後もデータの分析や事業検証に努め、適切な運営かつ効果的な活用がされるように指導を続けてまいります。

〈商業・市街地活性課〉

檢討要望事項

(22)

小売店舗、特に地元資本の大規模小売店舗の 経営状況の悪化は、資本の地域内循環が縮小さ れ地域経済へ及ぼす影響が大きいことから、地 域情勢や経営状況など注意深く情報収集し、時 宜を得た施策に結びつけるよう努められたい。

【商業・市街地活性課】

(23)

飯田お練りまつりや元善光寺御開帳などの大きな催事を活かした観光誘客にあたっては、飯田下伊那地域の宿泊施設に早めのPR活動を行い、連携強化を図ることにより地域あげての催事となるよう活動されたい。

【観光課】

(24)

各種団体等に係る会計事務について、準公金 扱いとしている会計を慣例的な関わりで市職員 が行っている事例があります。継続的な働きか けにより自主管理へ移行したものもあります が、未移行となっている会計については移行に 向けて引き続き努力されたい。

【工業課】

(25)

有望な事業プランを持つ起業家を発掘し、地域の金融・商業人材を育成するための起業家育成支援事業では、提出された事業プランの内容をよく吟味し、飯田商工会議所や地域金融機関と連携しながら、支援が必要な起業に対する実効性のあるサポートを実施されたい。

【金融政策課】

措置状況

(22)

地元小売店や地元卸売業者らが今後に持続、 発展する商業流通を考えるとともに、地域内で 経済や利益が循環するような地域商業の仕組み づくりを模索してまいります。

〈商業・市街地活性課〉

(23)

観光誘客の取組は、当地域の宿泊施設や土産の製造・販売業、飲食店や観光体験施設など多様な業種の会員により構成される飯田観光協会と連携して行っているところですが、今後も観光情報の共有など、飯田商工会議所や関係団体とも一層の連携強化に取り組んでまいります。

〈観光課〉

(24)

平成27年度に航空宇宙プロジェクト会計については幹事企業へ移行し、現在、各工業団体や各産業団地管理等の7団体の会計事務を担当しています。団体等会計事務の自主管理への移行については、団体等の組織体制、業務量やこれまでの経過を考慮しながら、役員会等において自主管理への移行について働きかけを引き続き実施し、慎重に検討してまいります。

〈工業課〉

(25)

起業家育成支援事業の主要事業は「飯田市起業家ビジネスプランコンペティション」ですが、この事業の実施に当たりましては、飯田商工会議所経営相談所と緊密に連携の上、県、地域金融機関のほか、経営の専門家や成功した起業家などからの知見も活かした実効性ある支援策を展開し、1件でも多く実際の起業を実現してまいります。

〈金融政策課〉

(26)

かざこし子どもの森公園及び飯田市立動物 園の指定管理者制度導入については、導入目 的が達せられるよう引き続き管理運営の指導 監督に注意深くあたられたい。

【土木課】

(27)

簡易水道の安全で安定した供給のため、水源 地の環境保全の取組に配意されたい。

【水道課】

(28)

地方公営企業である飯田市立病院が、地域の 中核病院として本来の目的である公共の福祉を 増進させるためには、業務を能率的、経済的に 行うことが欠かせません。財務に関する特例を 定めた飯田市病院事業財務規則については、時 勢に沿った内容となっているか、類似都市の規 則内容と比較検討し統一性・公平性は保たれて いるか、事務処理上の非効率はないかなど、総 合的な観点から十分に検討を重ね、必要な措置 を講じられたい。

【経営企画課】

措置状況

(26)

平成22年度から民間の能力を活用し、住民サービスの向上を図るため指定管理者制度を導入して6年目となり、入園者数も増加しています。管理運営に係る指導監督については、日報を報告いただくとともに、動物の入替えやイベント実施など随時必要な協議を行っています。また、「指定管理者制度による施設の管理状況評価表」をホームページで公表しておりますが、今後も適正な指導監督に努めてまいります。

〈土木課〉

(27)

簡易水道において、保安林指定のない個人の 所有する面積の割合が50%以上である水源林は、19箇所のうち16箇所あります。外国資本等による水源林の買収などの危惧は想定し難いものの、長野県が水源林の公的管理を推進していることもあり、水源を選定して所有者と森林保全のための協定について調整を進めることを検討しています。

〈水道課〉

(28)

財政課や会計課等と協議して、来年度以降、 財務規則見直しの検討を行います。

〈経営企画課〉

(29)

飯田市立病院では、支出事務について伝票作成と作成された伝票の内容審査が同一課内で行われ完結しています。会計事務については、会計課主催の研修会に参加し、研鑽を重ね、知識や事務処理能力を高めているとのことですが、作成された伝票については、会計課の審査を経ることがないため、内部統制機能が働きづらい状況となっています。適正な会計事務処理を行うためにも、必要な措置の構築を検討されたい。

【経営企画課】

(30)

理事者の日程調整にあたっては、理事者の健康に配慮し効率的な日程となるよう手配、調整に心がけられるとともに、職員の負担軽減についても考慮されたい。

【秘書課】

(29)

地方公営企業法に基づく適切な会計処理を行うため、職員を簿記等の研修に参加させ、適切な会計処理に努めています。 先般の地方公営企業の会計制度の大幅な改正に対しても適切に対応出来たと考えています。

今後、市の特別会計が順次企業会計へ移行する中で、市職員の中に企業会計(簿記)がわかる職員を増やしていく必要性(一般会計の処理とは考え方が異なる)を感じており、職員に対しては法令や手引書等で常に確認をするよう指導しています。

内部統制機能については、地方公営企業法では管理者の命により企業出納員が出納事務を行うことになっていますが、条例で定めればその一部を会計管理者に行わせることができます。病院事業は預貯金の管理を会計管理者が行うことにより内部統制機能を設けています。また、特定の職員が長期にわたり同じ会計事務を行うことにより不適切な経理が行われた報道事例もあることから、経理担当者の分担をローテーションすることで、不正の防止と会計処理に対する経験を増やす対応を行っています。

〈経営企画課〉

(30)

これまで以上に過密となってくる理事者の日程調整は、その効率性には充分意を配すとともに、休憩や睡眠の確保等、健康面における負担の抑制に一層努めてまいります。職員の負担軽減は、平成28年度において臨時職員1名を配置できることとなったので、効果的な活用を図ってまいります。

〈秘書課〉

(31)

飯田市財務規則によれば、予算執行者である 部課等の長は、支出命令をするときは、支出命 令書、支出負担行為書及び帳票類等を会計管理 者に送付します。また、同規則によれば、会計 管理者は、当該支出負担行為が法令又は予算に 違反していないこと及び当該支出負担行為に係 る債務が確定していること等を確認した上で支 出の決定をします。上記事項等について確認で きない場合は、伝票を作成部署へ返戻すること になります。適正な会計事務の執行のため、会 計事務担当者研修会が年2回開催されています が、会計事務の更なる効率化と適正化のため、 予算執行者の研修会を実施し、内部統制機能の 充実を図られたい。

【会計課】

(32)

財務に関する事項を定めた飯田市財務規則については、時勢に沿った内容となっているか、類似都市の規則内容と比較検討し統一性・公平性は保たれているか、事務処理上の非効率はないかなど、総合的な観点から十分に検討を重ね、必要な措置を講じられたい。

【会計課】

(33)

支援の必要な児童生徒が増加している。これに対応した特別支援教育充実のため、実態を調査するなど課題を明確にし、実効ある施策を更に進められたい。

【学校教育課】

(31)

予算執行者が権限に基づく会計事務等を進める中では、組織を適切にマネジメントし、組織内のミスやエラーを最小限にとどめることが重要であり、現在は事案に即した適正化の対応を図っている状況です。今後、新たに予算執行権限を有することとなった者をはじめ、必要とされる階層の職員等を対象とした研修の機会なども作りながら、正確で効率的な会計業務の推進に努めてまいります。

〈会計課〉

(32)

会計事務は、財務規則ほか関係法令等に沿って適切に行われるよう研究を重ねてきています。業務の電子化や社会情勢の変化などにより、既存の財務規則では実態に即した事務処理が困難、あるいは、類別する対象等と会計基準に社会的ズレが生じた場合など、適時必要な改正や対応を図ってまいります。

〈会計課〉

(33)

特別支援教育支援員体制については、支援の必要な児童生徒が増加しているという状況から、平成23年度以降特別支援教育支援員の大幅な増員を図ってきました。(H22:20人→H26:42人)今後は大幅な増員は難しいと考えていますが、各学校の現年度の状況及び次年度の見通しについては毎年調査を行っており、効果的な人員配置を考えてまいります。また、限られた人員体制の中で支援を必要とする個々の児童に寄り添った効果的な支援ができるよう、特別支援教育に関する研修等の充実を図ってまいります。

〈学校教育課〉

(34)

奨学金貸与事業において、償還された奨学金 は次の世代への貸与の元金となるので、滞納者 について適正な対応をされたい。

【学校教育課】

(35)

飯田運動公園プール等へ指定管理者制度が導入されたが、導入目的が達せられるよう、引き続き管理運営の指導監督に注意深くあたられたい。

【生涯学習・スポーツ課】

(36)

市公民館・鼎公民館のホール等の改修などについては、市の策定する公共施設長寿命化計画に基づいて検討中であるが、ホール利用中に音響・照明設備の不具合が生じる可能性があることから、発生した場合に備えて緊急事態の回避などについて検討を深められたい。

【公民館】

(37)

飯田市の公民館が培ってきた住民自治機能の維持発展のためにも、公民館長の報酬の改善など処遇に関する課題については、公民館長の役割・業務量を勘案するなど、継続的に検討を重ねられたい。

【公民館】

措置状況

(34)

滞納者に対しては、文書だけでなく電話や訪問による催告も行ったり、返還方法についても相談できるよう体制を見直しました。今後も債務の適正な管理に努めてまいります。

〈学校教育課〉

(35)

プール営業期間終了後に中間報告を受け、管理状況の確認と検証を行っています。年度末には今年度の事業報告を受けた後、指定管理者制度ガイドラインに則って、管理状況を検証・評価して、その評価結果を公表いたします。

〈生涯学習・スポーツ課〉

(36)

市公民館・鼎公民館のホール等は早急な対応 が必要なことから、市の公共施設長寿命化計画 の中でも優先検討施設として位置付けられ検討 しています。ホール利用中における緊急事態の 対応については、電気に関する専門業者が24時 間体制で漏電等の監視をしており、異常があれ ば即座に対応できる体制となっています。

〈公民館〉

(37)

地域によっては、公民館長の報酬の改善を求める声もあります。公民館としては、まちづくり委員会をはじめとする諸機関に対して、地域の社会教育機関としての公民館や館長の役割を理解・承認いただくような実践的な活動に引き続き取り組むとともに、公民館長の役割についての継続的な検討に努めてまいります。

〈公民館〉

檢討要望事項

(38)

特別展「創造の源泉―菱田春草のスケッチ」は、資料の発掘、研究、研究成果の発表など、 美術館の役割として評価できるところです。新 しい試みに挑戦している作家の発掘や、その作 品に対する理解と応援など、春草生誕地の美術 館に相応しい、特性ある事業の検討を深められ たい。

【美術博物館】

(39)

リピーターなどの入館者の増加に向けて年間 パスポートの活用など市民等への広報に、より 一層努められたい。

【美術博物館】

(40)

発行された書籍については、更なる販売の増加に繋がるなどの工夫をされたい。

【歴史研究所】

(41)

「NPO法人いいだ人形劇センター」の運営支援にあたっては、的確な連携のもと、効果的な予算執行となるよう指導監督に努められたい。

【文化会館】

措置状況

(38)

要望事項に配意しながら取り組んでまいります。

〈美術博物館〉

(39)

展覧会や講座、講演会、催しなどの広報を引き続き行うとともに、併せて年間パスポートなどの利用の広報を行い、入場者増加に向けて取り組んでまいります。

〈美術博物館〉

(40)

書籍の販売については、ホームページ上での紹介、歴史研究所が主催するアカデミア・各種講座の都度、書籍をそれぞれの会場に持参して販売促進を図っているほか、発刊当初においては、発刊物の内容に関わる講演会を開催し、販売実績をあげています。また、平安堂・満蒙開拓平和記念館・図書館・美博・各公民館等への委託による販売促進も実施しています。

〈歴史研究所〉

(41)

「NPO 法人いいだ人形劇センター」は、「365 日人形劇が息づくまち」をめざし、文化会館と 連携した人形劇公演事業や創造支援事業を行っ ています。昨年度から今年度にかけて、市民が 創る人形劇「人魚姫」ワークショップから生ま れた劇団が公演を行うなど効果が表れていま す。また、同センターは川本喜八郎人形美術館 の指定管理を行っており、美術館で公演事業や 創造支援事業を行うことにより相乗的な効果が 表れています。今後もセンターの経営状況等常 に把握するとともに、事業については計画段階 からセンター職員と文化会館職員が連携し、効 率的な予算執行となるよう、指導監督に努めて まいります。

〈文化会館〉

(42)

平成30年に開催される世界人形劇フェスティバル及び全国高等学校総合文化祭(人形劇の部)に向け、上演施設の安全面での対策、点検、修繕等の計画的な取組をされたい。

【文化会館】

(43)

南信州図書館ネットワークが円滑に運営されているところですが、利便性を高めるための創意工夫を行うなど、更なる蔵書の相互利用が進むように努められたい。

【中央図書館】

措置状況

(42)

飯田市公共施設マネジメントにおける優先検 討施設として、検討しています。その検討結果 に基づき施設整備を進めると共に、定期点検、 修繕に計画的に取り組みます。

〈文化会館〉

(43)

南信州図書館ネットワークはシステム更新期を迎えており、ネットワーク加入自治体とともにより利便性の高いシステムに向けての検討を行っています。今後も蔵書の相互利用を拡大し、さらに市民の学習に資するよう努めてまいります。

〈中央図書館〉